

“音齋人”

“新聞”

“音齋処”アーカイヴサポーター募集

アーカイヴ

- ①内袋・外袋の交換
 - ②ジャケットなどの洗浄
 - ③盤面の洗浄
 - ④楽曲のデジタルサイズ
 - ⑤音源のCD・DVDメディアへの保存
- レコード盤一枚五百円（全サイズ一律）

対象は“音齋処”所蔵盤

着手単位は二十枚（金額で二万円）

完了盤へサポーター名の標記

現在は“音齋処”所蔵盤や新たな寄贈盤については、私個人のできる範囲でアーカイヴ作業を進めております。しかしながら、所蔵枚数も多く、また新たに寄贈される盤も増えております。

皆さんのご好意でせっかく集まったレコード盤を、今後も良い状態で保存するためには内袋・外袋の交換、ジャケットなどの洗浄、盤自体の洗浄等のメンテナンスが必要です。そして、こうした作業にはそれなりの時間と費用とが必要となります。

現状は私の懐と時間の許す範囲で進めておりますが、これからデジタルサイズを行い、メディアへ保存することを考えると、“音齋処”で所蔵しているレコード全盤のアーカイヴを完了するには、作業時間の他に費用捻出の時間も

必要となり、完了の目処がたたない状況であります。

そこでこの度、“音齋処”所蔵盤を、個人で所有するのではなく、ご自身の選択した所蔵盤のアーカイヴの優先権に投資するという、アーカイヴサポーターを募集することにしました。

サポーターの選んだ盤が一定数に達した時点で優先的にアーカイヴを行っていきます。今の処「一定数」を二十枚と考えています。

アーカイヴサポーターの費用を盤サイズにかかわらず一律五百円としているのには二つの理由あります。

一つには、内袋・外袋・洗浄液などの実費がそれ位かかるということ。

いま一つは、実際のアーカイヴ作業は盤サイズにかかわらず、経験上ほぼ一定であることによります。

蛇足ですが、アーカイヴサポーター費用算出には、私自身の技術料は含まれておりません。

アーカイヴサポーターを通じて作業の完了した盤には、サポーター名を標記したカードを添えて、「音齋処」所蔵盤として保存していくことを考えています。

こうした主旨にご賛同いただき、一人でも多くの方にアーカイヴサポーターにご参加いただけるようお願いいたします。

このレコード盤は
リバプール在住のポールさんの
サポートによりアーカイヴされました。
2017.5.27
恵那いわむら「音齋処」

発行◇平成二十九年五月二十七日
発行人◇「音齋処」主催者
横田 文孝

